

産科婦人科学 教室・研究紹介



一般不妊治療から体外受精、生殖外科に至るまで幅広く対応します。生命の起源に関わる、神秘性をもった領域です。

- ・前置胎盤
- ・多胎妊娠
- ・妊娠高血圧症候群
- ・切迫早産、頸管無力症

といった合併症妊娠の管理を担います。分娩の瞬間の感動は一生ものです。

婦人科腫瘍学は、生命を脅かす癌に最前線で立ち向かう分野です。ロボット支援手術や腹腔鏡手術、薬物療法、緩和ケア、遺伝性腫瘍診療を通じて、患者さん一人ひとりに最適な医療を提供します。診断から治療、その後の人生まで長く寄り添い、ともに歩みながら支えていくことができる、やりがいの大きな分野です

生活に密接した領域であり、月経困難や更年期症状、性感染症や骨盤臓器脱などを対象とします。ホルモン剤や漢方薬の調整といった内科的な要素も多く奥が深い領域です。患者さんと話すのが好きな方、お待ちしております。



基幹施設：福井大学

連携施設（県内）

福井県立病院
福井赤十字病院
福井済生会病院
福井愛育病院
丹南病院
三国病院
小浜病院
市立敦賀病院

連携施設（県外）

石川県立中央病院
加賀市医療センター
舞鶴共済病院
中部国際医療センター

豊富な関連施設

様々な研究を行っています。

よくある質問にお答えします

Q1>呼び出しが大変そう・・・

A>関連病院含め**完全当番制**です。メリハリの効いた働き方が可能です。

Q2>どのような資格が取得できますか？

A>大学もしくは関連病院で産婦人科専門医を始め婦人科腫瘍、周産期新生児、女性医学、生殖医療の各専門医、婦人科内視鏡技術認定医が取得可能です。（2026.6現在）

Q3>勤務エリア指定の奨学金がありますが、大丈夫でしょうか？

A>嶺南にも複数の関連病院があるため、対応可能です。

Q4>大学院に入学することは可能ですか？

A>各医局員の希望を加味し順番に入学してもらっています。院生でも無給医になることはありませんので安心してください。

Q5>留学は可能ですか？

A>カナダのオタワ大学と共同研究を行っており、留学も行っています。

Q6>妊娠や育児などとの両立が不安・・・

A>個別の事情には可能な限り配慮します。当たり前ですが、妊娠出産のことはどこよりも理解している診療科ですので、安心してください。

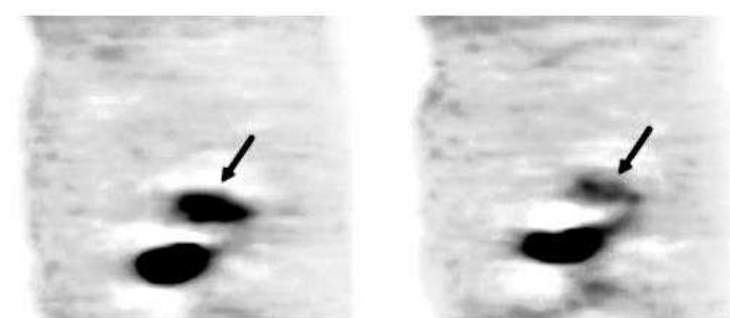
准教授：品川 明子

— PET検査での婦人科腫瘍の診断・治療への臨床応用

高エネルギー研究センターとの共同研究で、FDG-PETとエストロゲンレセプターを検出するPET検査の臨床応用とPET-MRI検査の有効性を研究しています。

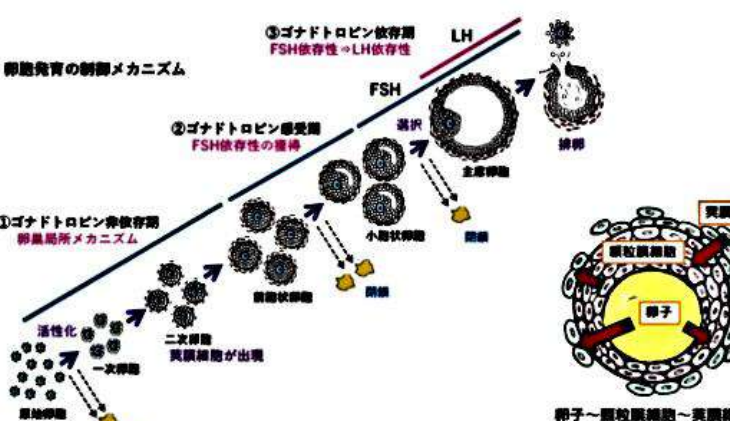
成果

子宮体癌のホルモン治療において治療効果が高いほど、エストロゲンレセプターを検出するFES-PET検査でのFES集積が低下することを解明した。



— （研究部門）卵胞発育における卵巣局所因子の役割

卵巣で卵胞が発育し排卵するためには、脳下垂体からの性腺刺激ホルモン（FSH・LH）と、卵巣局所の様々な因子が、うまく協調して機能する必要があります。私たちは、卵巣局所における卵子～顆粒膜細胞～英膜細胞のクロストークを解明することで、難治性の排卵障害（poor ovarian response）の克服を目指しています。

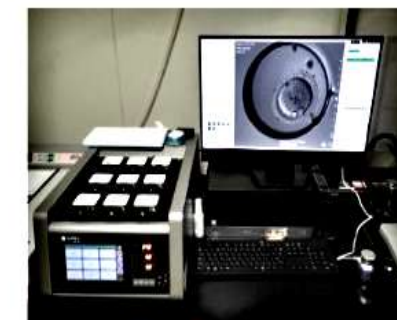


— （臨床部門）卵子・胚にストレスの少ない体外受精・顕微授精

体外受精における卵子や受精胚のストレスを減らすために、タイムラプス培養器で胚の発育を連続的に観察しながら、良好な胚を選択しています。また、顕微授精における卵子のストレスを減らすために、微細なパルス振動で卵子を穿孔し精子を注入する、ピエゾ顕微授精システムを使用しています。



ピエゾ顕微授精システム

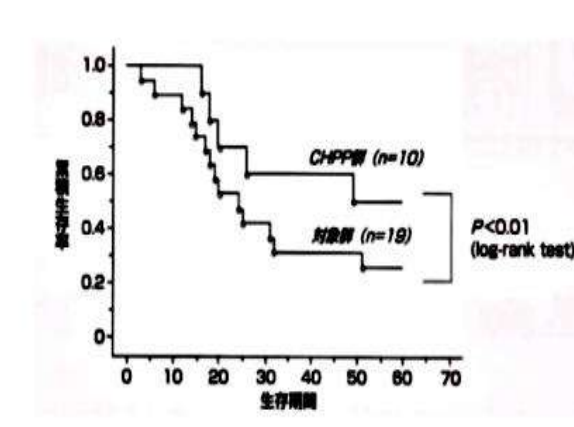
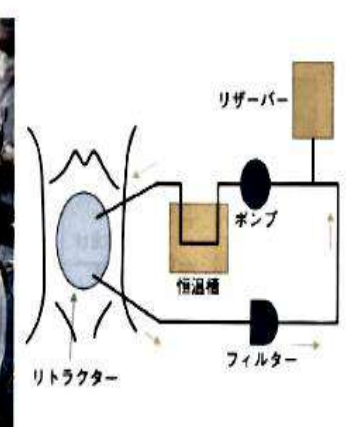


タイムラプス胚培養器

— 腹腔内温熱化学療法(HIPEC)の有効性

成果

卵巣癌や子宮肉腫に伴う播種病変に対するHIPECの有効性を当院消化器外科と共同し解明した。



一緒に働く仲間を募集しています！！

学生・研修医の皆さんへ

産婦人科に興味のある方、先輩と話をしてみたい方いつでも見学可能です！（**学年不問**）

ご希望の方は下記連絡先までお願いします
obgyn@med.u-fukui.ac.jp（産婦人科医局）



←HPも随時更新中です！

<https://sankafujinka.com/>

福井大学医学部 産科婦人科医局

Department of Obstetrics and Gynecology, Faculty of Medical Science, University of Fukui

教授：折坂 誠